

ねっとわーく

7月号

No. 162

第70回福岡県公民館大会開催地：柳川市



大人のドローン教室



紫外線対策講座



小学生ドローン教室



新聞バッグづくり講座

柳川市では、中央公民館1館・公立公民館18館の組織のもと、公民館活動を進めています。その拠点のコミュニティセンターなどでは、中央公民館や地域の団体協働のもと、多種多様な教室、講座を開催しております。最近では「ドローン教室」や「新聞バッグづくり講座」、「防災講座」、「お抹茶体験会」「紫外線対策講座」など、子どもから大人まで全ての年代に学びの機会を提供しています。

中でも、「ドローン教室」は評判がよく、小学生を対象として開催していましたが、大人向けのドローン教室も開催して欲しいとの要望があり、昨年より「大人のドローン教室」を開催しています。教室では皆さん童心に戻って楽しまれ、第2回を開催する公民館もできました。また、今年度はフレイル予防として「eスポーツ体験講座」の開催を予定しております。

このように教室、講座を通して、多世代間交流が進み地域の活性化につながっています。

《市町村のページ【特集：特色ある公民館活動】》

- | | | |
|------------------------------|--------------|------|
| ・ 公民館に泊まろう！防災キャンプ | 福岡市石丸公民館 | ……P1 |
| ・ ふれあい交流で高齢者と子どもたちに元気を！ | 直方市中央公民館 | ……P2 |
| ・ 地域愛あふれるこどもたちを地域全体で育む取組を通して | 筑前町四三嶋区自治公民館 | ……P3 |
| ・ とともに学びあい・生きがいまちづくり | 行橋市中央公民館 | ……P4 |

《こちら県公連》

- | | |
|--------------------------|------|
| ・ 令和7年度福岡県公民館連合会の役員・主な事業 | ……P5 |
|--------------------------|------|



公民館に泊まろう！防災キャンプ

福岡市石丸公民館

【地域の概要及び経緯】

石丸公民館が所在する石丸校区は、福岡都市高速道路と福岡外環状線道路が校区中央を横断しており、公民館側と小学校側に地域が分断されているという地理的な課題を抱えています。このため、公民館事業の展開や災害時の避難所設置においては不便を感じることも少なくありません。しかし一方で、交番や大型救急病院、公園施設の新設に加え、先日大型商業施設もオープンしており、今後の住民利便性の向上が期待される地域でもあります。

公民館と小学校が離れているため公民館に来る機会が少ない子ども達も多く、公民館にきてもらうきっかけ作りとして、主催事業「石丸子ども講座」を毎月開催しています。その中で夏休み特別企画として2023年度より「公民館に泊まろう！防災キャンプ」を実施しています。

【活動内容】

子ども達が災害時の不便さを知り、防災意識を高めてくれるよう期待して企画しました。また自宅や学校ではできないようなことを体験し、夏休みの思い出作りになれば…と思っています。

キャンプでは公民館の講堂に避難所用テントを設置し、宿泊しました。テントの中で快適に過ごすためには、荷物を整理することや暑さを調整しテント内の環境を整えることも重要です。子ども達は同じテントの友達と協力したり、別のテントからより良い方法を学んだりしていました。また、公民館内の照明を全て消し、非常案内や火災警報器の明かりもアルミホイルで隠し、真っ暗な状態で館内を探検する「暗闇体験」では、恐怖で動けなくなる子もいましたが、いかに日々明るい部屋で快適に過ごしているかが分かる体験としてとても好評でした。

災害時の食事を体験する「ペットボトルピザ作り」では、「災害時にも温かい食事を」をテーマに、ペットボトルピザマイスターの佐藤先生の指導のもと、ピザ作りをおこないました。ピザ生地をペットボトル内で混ぜ、外気温で発酵させます。発酵した生地がペットボトルから勢いよく飛び出してきて、子ども達はとても驚いていました。災害時でも工夫次第で温かい食事を楽しんで作れることを学びました。



【避難所用テントの様子】



【ペットボトルピザ作りの様子】

【成果と課題】

参加者のアンケートに「1泊2日のキャンプを通して災害時の不便さや大変さを知り、その中でも楽しむことができることを知りました。」との回答があり、学びと楽しみの両方を体験してくれたことを嬉しく思いました。今後は夕食や朝食などの食事でも電気やガスを使わない方法で作るなど、より災害時を想定した体験ができるよう工夫し、子ども達がキャンプを楽しみに待ってくれるよう、毎年開催していきたいと思っています。

【問合せ先】 石丸公民館

〒819-0025 福岡市西区石丸2丁目5-10

TEL：092-881-4983 FAX：092-881-4986

ふれあい交流で高齢者と子どもたちに元気を！

直方市中央公民館

【地域の概要及び経緯】

直方市は、筑豊地方北部に位置し、福岡の中心部・筑豊地方の玄関口として、交通アクセスの良さと豊かな自然を兼ね備えたまちです。市の中心には遠賀川が流れ、背後には美しい福智山がそびえる、風光明媚な環境が広がっています。人口は約5万人で、「持続可能で誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指しています。また、明治から昭和にかけて、筑豊炭田の中核都市として日本の産業近代化を支えてきた歴史があります。

直方市中央公民館は、市内の学校と連携をし、高齢者に社会的な活動へ参加する機会を提供する事業として「ふれあい交流」を行っております。

【活動内容】

「高齢者の生きがいづくり」をねらいに始まった本事業は 27 年目を迎えます。現在、地域の高齢者や保護者が中心になり、市内小学校（11 校）への教育活動支援等のボランティア活動に取り組んでいます。

主な内容は、次のようなことです。

- ・書写（習字、硬筆）・社会科（昔の生活を知る体験）
- ・生活科（昔遊びの体験）・家庭科（裁縫、ミシン）
- ・総合的な学習の時間（平和学習、しめ縄飾り作り）

どの活動も技術や知識を持った方だけでなく、昔経験したことを伝えたいと願う方や、子どもたちと一緒に活動することで自分も元気をもらいたいという方も数多く参加されています。

令和 6 年度の実施回数、支援者のべ数は、

- ・支援回数（121 回）・支援者数（902 人）

でした。

本事業は、中央公民館ふれあい交流指導員がコーディネーターとして学校の希望を聞き、調整し計画を作った上で、支援者を募り依頼して各学校で実施しています。

【成果と課題】

○成果

- ・支援者からは「子どもたちと一緒に活動し、楽しくて元気になった」「学校の役に立てよかった」「経験したことや昔のこと、自分の持っている技術や知識を伝えることは大事なことだ」等、肯定的な感想や意見が多数聞かれました。
- ・回を重ねるごとに支援者同士が顔見知りになり、交流の輪が広がり情報交換の場も増えることで、文化活動の深まりにつながると考えます。
- ・学校や子どもたちからも好評で、感謝の声が多く教育活動上の効果があるようです。地域や高齢者を知り文化や歴史、伝統等に関する興味関心の高まりも期待できます。

●課題

- ・今後も末永く活動を続けるには、支援者や協力者をさらに増やしていく必要があります。



【 習字支援の様子 】



【 昔遊びの支援の様子 】

【問合せ先】 直方市中央公民館

〒822-0026 福岡県直方市津田町 7 番 20 号

T E L 0949-25-23226 F A X 0949-22-0785

地域愛あふれるこどもたちを地域全体で育む取組を通して
～「はぐみ」一枚の葉から大きな花へ～

筑前町四三嶋区自治公民館

【地域の概要】

筑前町は福岡県のほぼ中央に位置し、面積約 67 万平方キロメートル、人口約 3 万人の町です。令和 7 年 3 月で合併 20 周年を迎え、様々な記念行事が行われました。

四三嶋区は、筑前町の最南端に位置し筑紫野市及び小郡市に隣接しています。中央部には草場川が流れ、南側には花立山があり自然豊かです。人口は 422 人、世帯数は 156 世帯（令和 7 年 5 月末現在）で、昔から区を挙げて様々な行事が行われており、住民同士の繋がりがあがる地区です。

【活動内容】

平成 26 年に健康づくりのために立ち上げたラジオ体操の取組がきっかけとなり、町の補助金等を活用しながら、登校中のこどもの見守りや、あいさつの推進、地域の活性化・自治公民館活動の充実を目的とした区民祭の開催等、様々な取組を行いました。「家庭と地域でこどもたちをやさしく抱きしめるようにはぐんでいきたい」という思いを込めた活動は、保護者自身の学びにもなり、「地域のこども」を地域全体で育てていく意識が高まることで、子育てや家庭教育支援につながっていきました。

ラジオ体操は、四三嶋区の全世帯にアンケートを実施したことで生まれた活動です。毎朝ラジオ体操に集まる中で、参加者が登校中の小学生の見守りやあいさつをするようになりました。さらに、こどもたちが中学生になると、学校帰りに高齢者宅へ行き、声掛けをする姿が見られるようになりました。「見守られる側から見守る側へ」、自然と行動できるこどもたちが育っています。

また、コロナ禍で中断していた夏祭りを 5 年ぶりに「区民祭」として開催しました。ラジオ体操メンバーも参加し、さらに、仕事や学校で地元を離れた若者も実行委員会とともに中心となって準備をしました。地域愛に溢れる若者が育っていると実感できる取組でした。当日はたくさんの参加があり、こどもたちの笑顔が溢れました。



【ラジオ体操の様子】



【四三嶋区民祭の様子】

【成果と課題】

地域全体でこどもに関わることで、保護者にとって地域が家庭教育の支援者となり、安心して子育てができる環境づくりに繋がりました。今後も、互いに助け合える地域住民の関係性を継続していくことが課題であり、大切なことと考えています。

【問合せ先】 筑前町教育委員会 生涯学習課 公民館係
〒838-0802 福岡県朝倉郡筑前町久光 951 番地 1
TEL 0946-24-8762 FAX 0946-23-1034

【地域の概要及び経緯】

行橋市は福岡県東部に位置し、北九州都市圏に隣接する京築地域の都市です。面積は約 70 km²、人口は約 7 万 2 千人で、今川や周防灘に面し自然に恵まれた住環境が魅力のまちです。北九州空港・JR 行橋駅・東九州道行橋 IC 等の交通利便性も高く、国指定史跡の御所谷神籠石などの歴史遺産や文化施設も充実しており、自然と都市機能が融合した暮らしやすいまちとして現在も発展しています。

【活動内容】

本中央公民館では生涯学習ための教養講座として「行橋市民大学講座」を開設しています。具体的には前期の「いきがい・まちづくり講座」「歴史ロマン探訪講座」、後期の「健康ライフ講座」の 3 つになりますが、募集定員 30 名で定期講座として例年実施をしています。この他にも令和 6 年度から単発のイベント講座も開始し、高齢者でリピーター層が比較的多い定期講座とは別に、単発イベント講座は様々な年齢層の方にその受講ニーズに合うテーマを設定して受講者を募集しています。令和 6 年度は中学生向けの「宇宙で活躍するロボット」、子育て世代向けの「子ども達との関わり方」、高齢者向けには「シニア向けスマートフォン初心者講座」を開催し、本年度は小中学生向けに「遠隔操作で模型重機を動かそう」「わくわくバルーンアート体験講座」「親子で学べるお金の話し講座」「お金の価値と使い方講座」を実施いたします。

また、定期講座では各々のテーマごとの講座を 8 回にわたって受講しますが座学のみにとどまらず、実地での学びの場として視察研修や、ふるさと散策（歴史ロマン講座）も行っており、受講生から好評をいただいているところです。

【成果と課題】

行橋市民大学講座は、今を生きるために必要とされる学習要求に対応して、自発的な学習活動を支援する目的で開設されて以来、40 年以上が経過しています。近年は、令和 2 年度以降のコロナ禍により大きく受講者を減らした後の回復期にありますが、令和 6 年度は定期講座に小中学生や働く世代対象のイベント講座を加えた、延べ 137 名の方が市民大学に参加されています。

また、「シニア向けのスマートフォン初心者講座」のように定員をはるかに超える申込をいただいた講座もあり、社会教育事業の一環として市民の期待に応えるため、講座の企画・運営については、受講生の意見や希望等を活かし講座を今後も開設して、さらなる充実を図っていきたいと考えています。



【受講の様子】



【視察研修の様子】

【問合せ先】 行橋市中央公民館
〒824-0003 行橋市大橋一丁目 9 番 26 号
TEL 0930-22-3911 FAX 0930-22-3137

＜令和７年度 県公連の役員＞

去る５月２８日開催された福岡県公民館連合会の評議員会において、令和６年度の事業報告及び令和７年度の事業計画等が承認されました。

また、本年度は役員の改選期ではありませんが、人事異動等に伴い、新たに就任された方がいらっしゃいますので、併せて紹介します。

【会長・副会長】

役職名	氏 名	所属・職名
会 長	武井 政一	飯塚市長
副会長	久保 ひろみ	福岡県社会教育委員連絡協議会長（築上町教育委員会教育長）
副会長	宮崎 敏宏	筑前町教育委員会教育長
副会長	堤 健治	広川町教育委員会生涯学習課 中央公民館長

【理事】

地区名	氏 名	所属・職名
北九州市	千々和 圭輔	北九州市総務市民局地域・人づくり部生涯学習課長
福岡市	高木 陽子	福岡市市民局コミュニティ推進部公民館支援課長
福岡地区	樋口 武史	古賀市中央公民館長
北九州地区	船越 健児	直方市教育委員会文化・スポーツ推進課長 兼 直方市中央公民館長
北筑後地区	西村 智道	大刀洗町教育委員会生涯学習課長
南筑後地区	堤 健治	広川町教育委員会生涯学習課 中央公民館長
筑豊地区	石川 律子	飯塚市教育委員会教育部生涯学習課 課長補佐 兼 中央公民館長
京築地区	進 貞敏	みやこ町教育委員会生涯学習課 豊津公民館長
専門部会	菅 恒弘	北九州市総務市民局地域・人づくり部生涯学習課社会教育担当係長

【監事】

地区名	氏 名	所属・職名
北九州市	千々和 圭輔	北九州市総務市民局地域・人づくり部生涯学習課長
南筑後地区	本村 晋也	大牟田市 吉野地区公民館長

【専門部員】

地区名	氏 名	所属・職名
北九州市	菅 恒弘	北九州市総務市民局地域・人づくり部生涯学習課社会教育担当係長
福岡市	後藤 清子	福岡市市民局コミュニティ推進部公民館支援課公民館係長
福岡地区	吉村 香織	糸島市地域振興部コミュニティ推進課課長補佐（地域コミュニティ係長兼務）
北九州地区	是永 信彦	鞍手町教育委員会教育課文化振興係長
北筑後地区	石橋 欣治	久留米市市民文化部生涯学習推進課主査
南筑後地区	金子 和起	大川市中央公民館兼文化センター次長
筑豊地区	石川 律子	飯塚市教育委員会教育部生涯学習課 課長補佐 兼 中央公民館長
京築地区	岡部 孝徳	築上町教育委員会生涯学習課社会教育係長

＜本年度の主な事業＞

1 専門部会

- (1) 公民館大会、実践交流会の企画・運営
- (2) 地区別研修会、公民館事業活性化研修の運営補助等
- (3) 公民館に関する資料等の収集及び提供等

2 研究・研修事業

- (1) 第70回 福岡県公民館大会

- ・期 日 令和7年8月22日（金）
- ・会 場 柳川市民文化会館 水都やながわ
- ・内 容 大会式典、講演等

- (2) 公民館実践交流会

県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が一堂に会し、日頃からの実践を発表し、意見・資料・情報等の交換をとおして、これからの公民館の在り方を考える。

- ・期 日 令和8年1月22日（木）
- ・会 場 宗像市 宗像ユリックス

- (3) 公民館地区別研修会

県内8地区で各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行う。

ただし、研修の内容は、各地区の公民館関係者相互で、公民館を取り巻く状況等について理解を深めるものとする。

【対象地区】

北九州市、福岡市、福岡地区、北九州地区、北筑後地区、南筑後地区、筑豊地区、京築地区

- (4) 公民館事業活性化研修（全公連助成事業）

県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が、公民館事業の活性化をとおした地域づくりの在り方を探る。

- ・期 日 令和7年9月17日（水）
- ・会 場 福岡県立社会教育総合センター

- (5) 第47回全国公民館研究集会への参加奨励

- ・期 日 令和7年11月12日（水）～13日（木）
- ・主会場 東京国際フォーラム

- (6) 第75回九州地区公民館研究大会大分大会への参加奨励

- ・期 日 令和7年8月28日（木）～29日（金）
- ・主会場 佐賀県佐賀市 佐賀市文化会館 他2会場

- (7) 公民館全国セミナー（全公連主催）への参加者の推薦

- ・期 日 未定（令和8年2月2日～4日で準備進行中）
- ・会 場 明治安田ホール

3 情報・資料等の提供事業

＜ホームページによる情報提供＞

市町村の特色ある公民館活動や県公連の活動状況、実践交流会で発表された実践事例等をホームページに掲載し、情報提供の充実に努める。

- ・公民館情報紙「ねっとわーく」
- ・福公連資料「公民館福岡」
- ・県公民館大会誌
- ・県内公立公民館一覧等